



令和元年度（平成31年度）がスタートしました！



4月8日（月）、6名の新しい教職員をお迎えした着任式、第1学期の始業式、真新しい制服に身を包んだ新入生20名（男子4名、女子16名）を迎えた入学式が厳かに行われ、平成31年度がスタートしました。

入学式では、加藤優さんが教科書授与を行い、佐藤はるかさんが新入生を代表して、力強く誓いの言葉を述べてくれました。（下記に全文掲載）

また、在校生を代表して鈴木舞さんが、「東中学校には、『剛毅』『優雅』『忍耐』からなる「ひいらぎの精神」が伝統として受け継がれています。返礼や正対時のあいさつの仕方は先輩方から継承されています。東中学校最後の卒業生として入学した皆さんにも、その精神をしっかりと受け継いでいてもらいたいと思います。統合後も「ひいらぎの精神」は絶えることなく、根ざし続けていくでしょう。」と、温かい言葉を述べてくれました。

ご来賓の方から、「厳粛で素晴らしい式でした。新入生も在校生も立派な態度で式に臨んでいました。」とお褒めの言葉をいただきました。全校生70名と21名の教職員で、「先生も子供たちも元気で、笑顔あふれる明るい学校」をつくって参ります。

【誓いの言葉】

地面の雪が溶けて暖くなり、この猪苗代にもようやく春の訪れが感じられる季節となりました。本日は、私達のために、素敵な入学式を開いて頂きありがとうございます。今日から私達20名は、東中学校に入学することになりました。これまで私達は、小学校で優しい先生方に、勉強だけではなく、陸上やスキーを教えて頂き心も体も大きく成長することができました。私の卒業した緑小学校では「お・あ・や・す」運動があります。「お」は、おはようございます。「あ」は、ありがとうございます。「や」は、私がやります。「す」は、すみません。という意味です。小学校で習った「お・あ・や・す」運動の精神を忘れずに、中学校では新しい事に挑戦していきます。

中学校の授業では、教科ごとに先生が変わります。様々な授業を受け、知識を広げることができます。その分、小学校よりも授業の予習・復習が欠かせません。日々の積み重ねを大切に、将来に向けて自分の可能性を高めていきたいです。部活動では、好きなスポーツに毎日取り組むことができ、技術だけでなく、努力することの意味、仲間と協力することの大切さを実感できるのではないのでしょうか。

今まで6年間過ごしてきた友達と別れるのは少し寂しかったのですが、長瀬小学校を卒業したみんなと一緒に、新しい友達と勉強や部活動をするのはとても楽しみです。慣れない生活でつらいこともあるかもしれませんが、この中学校生活を通して、共に考え、悩み、喜びをわかちあえるそんな仲間を沢山作りたいと思います。

先生方や先輩方に、感謝の気持ちを忘れることなく、これから過ごす三年間をよく見て、よく考えて行動できるように、責任ある中学校生活を送ることをここに誓います。

平成31年4月8日 新入生代表 佐藤はるか

今年度の職員を紹介します



<前列左より>

養護教諭 成田 沙絢 給食主任 保健主事
 (会津若松市立荒舘小より)
 教 諭 武藤由美子 3年副担任 社会
 (喜多方市立第三中学校より)
 教 頭 吉田 勝則 技術 家庭
 (会津若松市立一箕中より)
 校 長 押部 秀隆

教 諭 古川 博之 教務主任 2年担任 保健
 教 諭 木村 啓人 1年担任 理科
 教 諭 湯田 透 1年副担任 数学

<後列左より>

用 務 員 渡部かおり 用務全般
 司 書 補 渡部 文子 図書全般
 主任主査 佐藤加代子 庶務 財務
 教 諭 川崎 英幸 3年担任 英語
 教 諭 遠藤久仁美 ひいらぎ学級担任
 教 諭 遠藤正笛史 2年担任 国語

<囲み左より>

英語講師 カールソン・ジェシカ・ケイトリン
 スクールカウンセラー 長谷川 美奈
 養護教諭 喜古 亜依 (育児休業中)
 講師(非) 遠藤 真由 音楽
 講師(非) 小林 克也 美術

(喜多方市立第二中学校より)

<その他>

調 理 員 五十嵐明美
 調 理 員 柳沼 奈々 (長瀬小学校より)
 調 理 員 氏家 櫻 (長瀬小学校より)

令和元年度(平成31年度)の学校経営について

【教育目標】

「自ら考え、正しく判断できる健やかな生徒」の育成
 「剛毅」「優雅」「忍耐」
 ○ 自ら学ぶ力を持つ生徒
 ○ 思いやりのある生徒
 ○ 健康でたくましい生徒

【めざす学校の姿】

- 学校を積極的に公開
- 保護者との連携
- 地域の諸団体との連携

【めざす生徒の姿】

「学校にくるのが楽しくてしょうがない」そんな学校を目指しています！

- 進んで学習に励み、粘り強く頑張れる生徒
- 強い意志を持ち、適切な言動のできる生徒
- 心身の健康を保ち、感謝の心で接することができる生徒
- 生徒が主役
 *かけがえのない命 *子どもたちの活躍の場 *生徒・教師が共に学ぶ学校
- みんなちがって みんないい
 *違う者同士だから ・合わせてみる ・競ってみる ・そろえてみる
 そして よりよいものを求めていく
- 失敗から本物をつかんでいく
 *失敗や間違いから学ぶ *自分で考えられる子 *毅然とした指導

重点目標(知) 自己の目標に向かい、計画的・積極的に学ぶ習慣を育てます。

- ① 「わかる・できる授業」の充実 ② 学びの習慣化の育成 ③ 読解力の育成

重点目標(徳) 他を思いやる心や感謝の心を持ち、進んで行動する態度を育てます。

- ① 道徳教育の充実 ② 生徒主体の活動、地域への感謝 ③ 体験活動の充実
 ④ 人間関係形成能力の伸長 ⑤ メディアリテラシーの育成

重点目標(体) 健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培います。

- ① 健康・安全の維持、管理 ② 体力向上の推進 ③ 食育の充実